

令和5年度 ケアプラン点検事業アドバイザー養成研修会

ケアプラン点検は、介護給付費適正化事業の一つとして位置づけられ、平成 20 年には厚生労働省からケアプラン点検支援マニュアルが公表されました。これはケアマネジメントプロセスを踏まえ自立支援に資する適切なケアプランとなっているかを検証しながら、介護支援専門員の「気づき」を促し、健全な給付の実施の支援を行うことが目的です。自身の省察の機会を持つことは、介護支援専門員としての成長には必要不可欠であり、それを支援する役割を担うことは専門職能団体として重要なものであると考えます。

点検を行う介護支援専門員を対象に、アドバイザーとしての基本姿勢、ケアプラン点検のポイント、また、実際の点検実施場面での視点や点検実施後の報告書のまとめ方等についての研修会を開催します。

初めて参加される方は、講義及び演習の受講が必須となります。修了後にアドバイザー登録（証明書交付）を行い、ケアプラン点検を実施していただきます。

また、今年度は松川竜也先生にご来県いただき、経験談を交えながら現任者に向けたフォローアップ研修を開催いたします。講義・演習の受講とあわせ多数のご参加をお待ちしております。

本研修を受講いただいた方は、是非ケアプラン点検にご協力ください。

- 1 主 催 山口市
- 2 実施主体 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会
- 3 対 象 ケアプラン点検担当者又は点検を担う予定のある当協会に所属する介護支援専門員
- 4 日 時 【初任者向け】講 義：令和5年11月11日（土）午前9時から正午まで
演 習：令和5年11月12日（日）午前10時から午後4時まで
【現任者向け】フォローアップ研修：令和5年11月11日（土）午後1時から午後4時まで
- 5 会 場 各日程 山口県社会福祉会館 4階 大ホール（山口県山口市大手町9-6）
※定員140名の会場です。感染症予防対策で常時換気します。
- 6 研修内容 講 義 居住系施設のケアプラン点検を担う意義と視点
 - ・点検にあたっての基本姿勢、点検のポイント
 - ・ケアプラン点検を行う意義と期待されている効果
 - ・居住系施設（有料老人ホーム、サ高住）の特性とケアプラン点検の視点
 - ・オンラインによる面談実施の留意点フォローアップ研修
 - ・さらなる質の向上を目指したケアプラン点検における視点
 - ・ケアプラン点検で行う気づきを促す視点とアプローチ
 - ・今後の制度改正の動向を踏まえたケアプラン点検におけるポイント演 習 模擬事例（サ高住入居者のケアプラン）を活用した点検演習
 - ・ヒアリングの視点、ロールプレイ
 - ・報告書作成、まとめ方※模擬事例は令和4年度と同内容のものを使用いたします。
- 7 講 師 講義・フォローアップ研修 一般社団法人神奈川介護支援専門員協会 副理事長 松川 竜也 氏
行政説明 山口市介護保険課担当者
演 習 山口県介護支援専門員協会 常任理事（公益事業部長） 山本 亜紀 氏
- 8 参加費 無料 ※本研修は、山口市から事業を受託して開催しています。
- 9 参加申込 (1) 下記QRコードを読み取り「参加申し込みフォーム」よりお申し込みください。オンライン環境のない方のみ、別紙申込書に必要事項を記載の上、下記申込宛先にFAXまたは郵送でお申し込みください。
(2) 申込期限 令和5年10月27日（金）
- 10 個人情報取扱い 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
- 11 昼 食 昼食は各自で準備してください。会場内は飲食可能です。
また、ゴミは各自でお持ち帰りください。
- 12 申込先 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：福本、岡村
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469





参加申込フォームを是非ご利用ください

*提出先：山口県介護支援専門員協会 事務局
 *FAX：083-976-4469
 *申込締切日：令和5年10月27日（金）

令和5年度 ケアプラン点検事業アドバイザー養成研修会 参加申込書

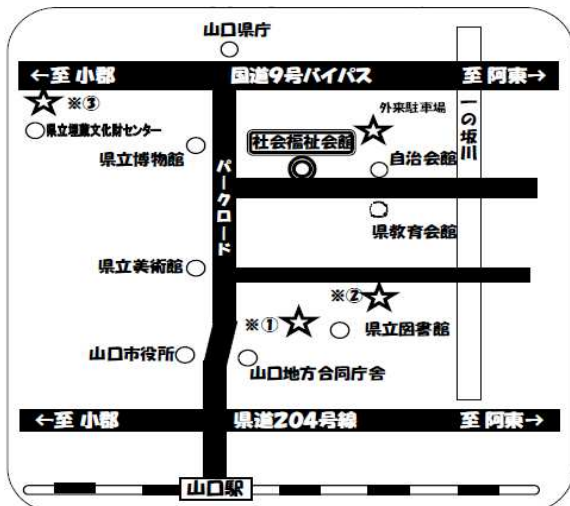
ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒
参加形態	①講義・演習 ・ ②フォローアップ研修 ・ ③全日程 ※希望箇所に○をつけてください。
	11日（土）： ①会場参加 ・ ②オンライン参加 12日（日）： ①会場参加 ・ ②オンライン参加 ※希望箇所に○をつけてください。
メールアドレス	※各日程の詳細をメール通知しますので、必ず記載してください。
勤務先 （住所・名称）	〒
電話番号	（ ） - 勤務先 ・ 携帯番号 （いずれかに○をつけてください。） ※日中ご連絡のつく番号を御記入ください。

※申込締切日 令和5年10月27日（金）
 ※記載された個人情報には本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
 ※本研修の講義及び演習を新規に受講された方に、証明書を交付します。

ケアプラン点検実施にあたり、不安に感じること、講師や保険者に聞いてみたい質問があればご記入ください。

- ・松川先生：
- ・行政担当者：
- ・山本先生：

■会場図（ゆ〜あいプラザ山口県社会福祉会館）



○駐車場について
 駐車場のスペースに限りがあります。
 会館敷地内外来駐車場等をご利用ください。

○受講・点検実施の流れ

研修受講手続き

①研修申込

10月13日〆切

開催要項に記載のQRコード、山口県介護支援専門員協会のホームページから申込みを行ってください。オンライン環境の整わない方に限り、FAXでの申込も可能です。

講 義

フォローアップ
研修

Zoom参加の方

会場参加の方

②受講決定「各日程の詳細をメール通知」

オンライン参加用のID、パスワード、ログイン先のURL
資料、チェックシート等のダウンロード方法
Zoom受講マニュアルをお知らせします。

会場等の詳細をお知らせします。
※資料、チェックシート等は会場で配布します。

各自で資料、チェックシートの印刷

Zoom参加

会場参加

開始時刻の30分前から接続できます。
接続手順等のマニュアルは、受講決定時のメールにてお知らせします。

模擬事例の読込
(11月上旬頃案内)

演 習
Zoom ・ 会場参加

プラン送付

ケアプラン点検実施

ケアプラン点検アドバイザー 不安はありませんか？

ケアプランアドバイザー養成研修を受けて、実際アドバイザーを担う際、不安は誰しもあるものです。ここで、今までのアドバイザーをやっていた方からのメッセージを聞いて、第一歩を踏み出してみましょ！！！

確かに不安を感じますよね。こういった経験談があります。
あなたもこれを読んで、是非アドバイザーとなって、ケアプラン点検を実施してみませんか？



最初は自分にできるのかなと思っていましたが、アドバイザー研修を受けることで不安は解消されました。研修は自分にとって良い復習となり、ケアプラン点検の経験は自らのケアプランを見直す良い機会となりました。普段は見ることのない他事業所のケアプランを見ることができ、業務改善につながりました。自分のケアマネジメントにも自信が持てました。今、自分の業務に自信がない方、不安をお持ちの方に是非おすすめしたいです。



正直不安しかありませんでした。居宅の経験が長いとはいえ現在の勤務先は地域包括で、介護プランとは長いこと携わっておらず自分にできるわけないと思いましたが、でもこれまで目を通すこともなかった緑本を読みました。同じケアマネとして、どこに悩みどこにつまずいているのか、課題を共有することは、これから自分自身がケアマネジメントを行っていくうえでも糧となり、プラスの財産であると感じています。

ケアプラン点検アドバイザー研修へ自己研鑽と思い参加しましたが、経験豊富なケアマネジャーへ対話の中で適切な言葉で伝えていけるか、そもそも私にアドバイザーが務まるのだろうか、など様々な思いを巡らせ不安を抱えながら点検先の居宅介護支援事業所へ向かいました。ケアプラン点検を実際に行ってみると、ケアマネジャー自身も介護保険制度やケアマネジメントの中で悩みを抱えながら実践されていることに触れさせてもらいました。このアドバイザー研修から実際の点検を通して振り返ることで、ケアプラン点検は運営指導とは違い、ケアマネジメントの「支援」であることの意味や意義を実感することができました。この経験は、私のケアマネジメントへ向かう姿勢や同僚との向き合い方にも変化を与えてくれました。ケアマネジャー同士だから行うことができるサポートとして一緒に取り組みましょ！



今回、アドバイザー養成研修を受講した方は、ケアプラン点検をお願いしています。ご協力よろしくお願ひいたします。